

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年3月22日(2019.3.22)

【公開番号】特開2017-185110(P2017-185110A)

【公開日】平成29年10月12日(2017.10.12)

【年通号数】公開・登録公報2017-039

【出願番号】特願2016-77679(P2016-77679)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月4日(2019.2.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の総数の範囲から乱数値を取得する乱数取得手段と、

複数の当選領域が対応付けられた抽選テーブルにおいて、予め定められた順に前記当選領域の当選範囲を示す数値である置数を参照して、取得された前記乱数値に対応する当選領域を決定する当選領域決定手段と、

を備え、

前記抽選テーブルは複数設けられ、

前記複数の抽選テーブルのうち、特定の抽選テーブルに対応付けられた当選領域全ての置数の合計は前記総数未満であり、

前記特定の抽選テーブルは、全ての当選領域に対して、当選領域ごとに 1 の置数が対応付けられ、前記予め定められた順において先に参照される方から後に参照される方に向かう方向に、いずれかの遊技状態で参照する当選領域、複数の遊技状態で共通して参照する当選領域の順となるように当選領域が配置され、

前記当選領域決定手段は、前記特定の抽選テーブルにおいて、複数の遊技状態で異なる当選領域から参照を開始し、前記複数の当選領域に対応付けられた置数の範囲のいずれにも前記乱数値が含まれていなければ、不当選を決定する遊技機。

【請求項 2】

前記特定の抽選テーブルでは、前記予め定められた順において先に参照される方から後に参照される方に向かう方向に、いずれかの遊技状態で参照する全ての当選領域、複数の遊技状態で共通して参照する全ての当選領域の順となるように当選領域が配置される請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記当選領域には、少なくとも、小役、リプレイ役、ボーナス役を含む複数の当選種別のいずれかが対応付けられ、

前記特定の抽選テーブルでは、

前記当選領域に対応付けられた当選種別に含まれる当選役が小役、リプレイ役、ボーナス役のいずれであるかに応じて前記当選領域が所定のカテゴリに纏められ、

前記予め定められた順において先に参照される方から後に参照される方に向かう方向に、いずれかの遊技状態で参照する全てのカテゴリ、複数の遊技状態で共通して参照する全

てのカテゴリの順となるように当選領域が配置され、

前記当選領域決定手段は、特定の前記抽選テーブルにおいて、複数の遊技状態で異なるカテゴリから参照を開始する請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、所定の総数の範囲から乱数値を取得する乱数取得手段と、複数の当選領域が対応付けられた抽選テーブルにおいて、予め定められた順に前記当選領域の当選範囲を示す数値である置数を参照して、取得された前記乱数値に対応する当選領域を決定する当選領域決定手段と、を備え、前記抽選テーブルは複数設けられ、前記複数の抽選テーブルのうち、特定の抽選テーブルに対応付けられた当選領域全ての置数の合計は前記総数未満であり、前記特定の抽選テーブルは、全ての当選領域に対して、当選領域ごとに 1 の置数が対応付けられ、前記予め定められた順において先に参照される方から後に参照される方に向かう方向に、いずれかの遊技状態で参照する当選領域、複数の遊技状態で共通して参照する当選領域の順となるように当選領域が配置され、前記当選領域決定手段は、前記特定の抽選テーブルにおいて、複数の遊技状態で異なる当選領域から参照を開始し、前記複数の当選領域に対応付けられた置数の範囲のいずれにも前記乱数値が含まれていなければ、不当選を決定する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

前記特定の抽選テーブルでは、前記予め定められた順において先に参照される方から後に参照される方に向かう方向に、いずれかの遊技状態で参照する全ての当選領域、複数の遊技状態で共通して参照する全ての当選領域の順となるように当選領域が配置されるとしてもよい。

前記当選領域には、少なくとも、小役、リプレイ役、ボーナス役を含む複数の当選種別のいずれかが対応付けられ、前記特定の抽選テーブルでは、前記当選領域に対応付けられた当選種別に含まれる当選役が小役、リプレイ役、ボーナス役のいずれであるかに応じて前記当選領域が所定のカテゴリに纏められ、前記予め定められた順において先に参照される方から後に参照される方に向かう方向に、いずれかの遊技状態で参照する全てのカテゴリ、複数の遊技状態で共通して参照する全てのカテゴリの順となるように当選領域が配置され、前記当選領域決定手段は、特定の前記抽選テーブルにおいて、複数の遊技状態で異なるカテゴリから参照を開始するとしてもよい。